

# セキュリティと効率の向上

通信および金融サービス向けの Red Hat Lightspeed



## Red Hat Lightspeed で時間と労力を節約

Red Hat Lightspeed は組織全体に以下のようなビジネス価値をもたらします。<sup>2</sup>

- ▶ **103,500 米ドル**: クラウドサーバーまたは仮想マシン 100 台あたりの平均年間利益
- ▶ **20%**: IT システム管理チームの効率の向上
- ▶ **24%**: セキュリティチームの効率の向上
- ▶ **33%**: 新しいアプリケーションや機能の市場投入時間の短縮
- ▶ **18%**: 開発者の生産性の向上
- ▶ **76%**: 予定外のダウンタイムが減少

## 先進テクノロジーが通信および金融サービスに新たな需要を生み出す

通信や金融サービスなどの業界は、厳格な規制と継続的な競争の両方に直面しています。これらの業界の組織は、成功し続けるために、自社に利点をもたらす新しいテクノロジーを常に模索しています。たとえば、ある調査の対象となった通信会社の 83% は AI の使用を検討しています。<sup>1</sup> 多くの金融サービス機関も、カスタマーエクスペリエンス、不正行為の検出、全体的な業務や製品の向上のために AI を導入しています。

しかし、新しいテクノロジーを導入すると、IT インフラストラクチャへの要求が大きくなることが多く、セキュリティ、効率性、レジリエンシーに関する課題が生じます。実際、通信企業は、AI に関連する最大のリスクとして、セキュリティ、データプライバシー侵害、スキルとリソースの不足を挙げています。<sup>1</sup>

**Red Hat® Lightspeed** (旧称 Red Hat Insights) は、セキュリティとリスク管理の改善、運用効率の向上、IT のレジリエンシーの強化を支援し、新しいテクノロジーの要求に対応します。Red Hat Lightspeed はハイブリッド環境やマルチクラウド環境を管理するための独自のサービススイートであり、**Red Hat Enterprise Linux®**、**Red Hat OpenShift®**、**Red Hat Ansible® Automation Platform** に追加料金なしで含まれています。予測分析と詳細なドメイン知識を使用して Day 0 から Day 2 までの運用タスクとインフラストラクチャのライフサイクルを単純化し、オンサイトからクラウドまで環境の全体を管理できる単一のインターフェースを提供します。ここでは、通信および金融サービス組織で Red Hat Lightspeed が役立つ 3 つの分野を紹介します。

## 運用効率の向上と、リソース使用およびコストの最適化

Red Hat Lightspeed は、ハイブリッド環境全体でパッチ適用とアップデート管理を効率化し、運用効率の向上と運用コストの削減を支援します。Red Hat 製品のアドバイザリー、利用可能なパッチ、影響を受けるホストを確認して、自動アップデートの計画を作成できます。また、アップデートを受け取るホストを制御する、**コンテンツテンプレート**を設定できます。

リソース最適化機能は、クラウドデプロイメントを理解するとともに、プロセッサ、メモリー、およびネットワークのパフォーマンス指標を使用して適切なサイズに設定するのに役立ちます。Red Hat Lightspeed は、24 時間体制でシステムパフォーマンスを監視し、各指標にスコアをつけて、最適化済み、サイズが過小、過大、負荷が高い、アイドルリングなどの評価を実行します。この情報を使用して、リソースのコストと重要なアプリケーションのパフォーマンス要件のバランスを取ることができます。

1 Telecoms.com Intelligence、「Annual Industry Survey: 2023 Report」、2023 年 12 月。

2 IDC Business Value Snapshot (Red Hat 後援)、「The Business Value of Red Hat Lightspeed」。Document #US51795124、2025 年 10 月。



「Red Hat Insights [Lightspeed] によって、セキュリティ強化の機会を特定し、リスクを迅速に管理できるようになり、その結果、チームの作業時間が節約され、システムのセキュリティが向上しています」

**Timothy Runion 氏**  
DIRECTV セキュリ  
ティアアーキテクト

## IT のレジリエンシーとリカバリーを強化

Red Hat Lightspeed は、大規模環境におけるシステムの効率、安定性、パフォーマンスをより少ない労力と時間で最適化できるようにします。また、運用上のリスクを早期に特定し、Red Hat のサポートケース、業界のベストプラクティス、テクノロジーパートナーやサービスパートナーが発見した問題に基づいた、実績のある修復ガイダンスにアクセスすることが可能になります。さらに、Red Hat Lightspeed は多くの状況に対して自動化された修復アクションを提供できるため、手作業による介入を減らしながら、特定された問題に迅速に対処し、レジリエンシーを高め、リカバリー時間を短縮することができます。

## セキュリティとリスク管理の強化

IT セキュリティへの階層型アプローチの一環として、Red Hat Lightspeed は Red Hat Enterprise Linux システムのリスクの特定、評価、修復の推奨事項の提示を単純化します。システムをスキャンして共通脆弱性識別子 (CVE) を検出し、スキャン情報を収集し、単一のインタフェースから修復ガイダンスにアクセスできます。重大度、リスクの種類、変更による影響に基づいて、修復アクションに優先順位を付けることができます。

Red Hat Lightspeed は一般的なスキャナーの枠を超えて、プラットフォーム固有の詳細情報に基づいて詳細な脅威インテリジェンスと推奨事項を提供します。Red Hat Lightspeed は、Red Hat のセキュリティチームが経験に基づいて開発したアルゴリズムを使用して、面倒で時間のかかる誤検知を発生させることなく、システム設定や脅威の状況を正確に表示します。また、既知のエクспロイトや注目度の高い脆弱性に該当する条件が成立しているかどうかを識別します。これにより、各システムに関連する実際のリスクレベルを把握でき、それに応じて修復アクションを計画することができます。

Red Hat Lightspeed は、お客様の環境全体にわたる日々の追跡とガイダンスを通じて、規制ポリシーおよび要件へのコンプライアンスの維持も支援します。また、OpenSCAP ポリシーの遵守状況を監査し、遵守できていないシステムを修復するとともに、法令遵守やセキュリティ監査用のレポートを作成します。Red Hat Lightspeed には、多くの業界標準に対応するポリシーが組み込まれています。デフォルトのポリシーを環境に合わせて調整し、どのポリシーをどのシステムに適用するかを選択して、より正確な結果を得ることができます。

## さらに詳しく

Red Hat Enterprise Linux、Ansible Automation Platform、または Red Hat OpenShift をお使いのお客様は、すでに Red Hat Lightspeed をご利用いただけます。[コンソールにログイン](#)して、競争が激しく、急速に進化する業界におけるお客様の成功を Red Hat Lightspeed がどう支援できるかをご確認ください。



## Red Hat について

エンタープライズ・オープンソースソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。[受賞歴のあるサポート](#)、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、[フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー](#)であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

**アジア太平洋**  
+65 6490 4200  
apac@redhat.com

**オーストラリア**  
1 800 733 428

**インド**  
+91 22 3987 8888

**インドネシア**  
001 803 440 224

**日本**  
03 4590 7472

**韓国**  
080 708 0880

**マレーシア**  
1 800 812 678

**ニュージーランド**  
0800 450 503

**シンガポール**  
800 448 1430

**中国**  
800 810 2100

**香港**  
800 901 222

**台湾**  
0800 666 052

**f** fb.com/RedHatJapan  
**X** twitter.com/RedHatJapan  
**in** linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com